

学術情報基盤オープンフォーラム2016

平成28年5月26日（学術総合センター）

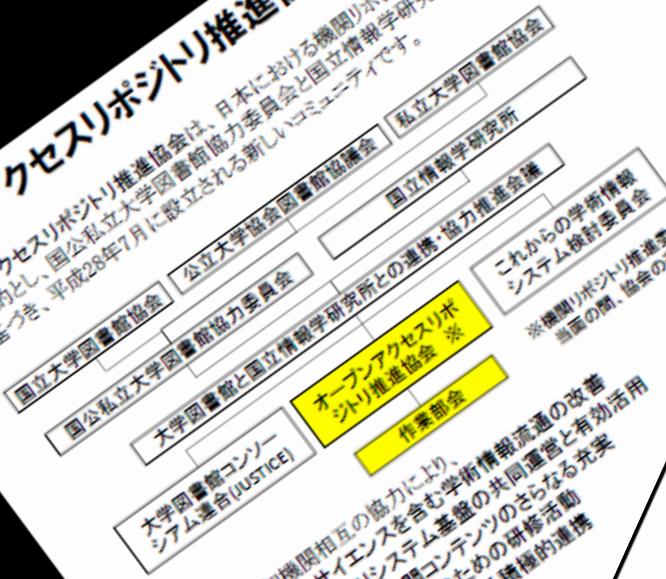
「機関リポジトリを通じた 大学の知の発信システムの構築」 のために

新潟大学学術情報部

森 一郎

アクセスリポジトリ推進協会とその活動

アクセスリポジトリ推進協会は、日本における機関リポジトリを振興・相互支援す
 目的とし、国公私立大学図書館協力委員会と国立情報学研究所の間の連携・協力
 を基つき、平成28年7月に設立される新しいコミュニティです。



※機関リポジトリ推進委員会が
 当協会の間、協会の運営を行います

- 協会では、参加機関相互の協力により、
- ・オープンサイエンスを含む学術情報流通の改善
 - ・機関リポジトリシステム基盤の共同運営と有効活用
 - ・担当者の人材育成のための研修活動
 - ・国際的な取組みに対する積極的連携

をすすめていくことを予定しています。

参加機関は、運営委員や作業部会委員を
 選立案・実施に参画したり、協会が開催
 ショップ、機関リポジトリ担当者向け
 世界規模で研究論文
 の善悪等でも
 の大学・研究
 り組んで

当面の
 2016年4月～

会員となることのできる機関 について

- (1) 国立大学図書館協会、公立大学協会
 図書館協賛会、私立大学図書館協
 のいずれかに属する図書館
- (2) 国立情報学研究所が利用する機関リポジトリを
 担当する部局等
- (3) 国立情報学研究所の目的に賛同する大学
 図書館等の施設(会則に定める総会に
 において承認されたもの)
- (4) その他、協会の承認されたもの

協会会費について

協会への参加には
 以下のような
 年会費が
 必要です。

オープンアクセスリポジトリ推進協会 Japan Consortium for Open Access Repository : JPCOAR 参加機関募集

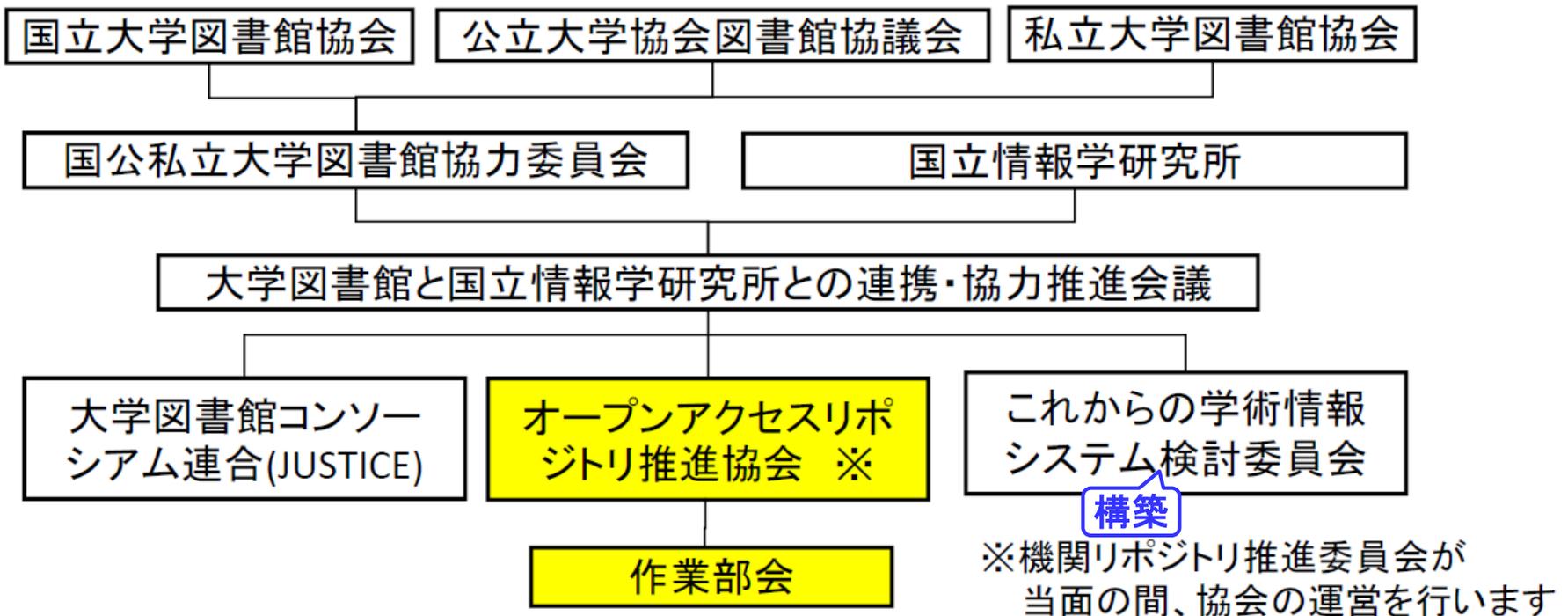
JUSTICE(大学図書館コンソーシアム連合)に続き、平成28年7月、「連携・協
 関する協定書」*に基づき、第2のコンソーシアムが誕生します。大学の
 の構築に向け、機関リポジトリを設置・運営する各大学・研究機

*大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学
 図書館協力委員会との間における連携・協力の推進

大学図書館と



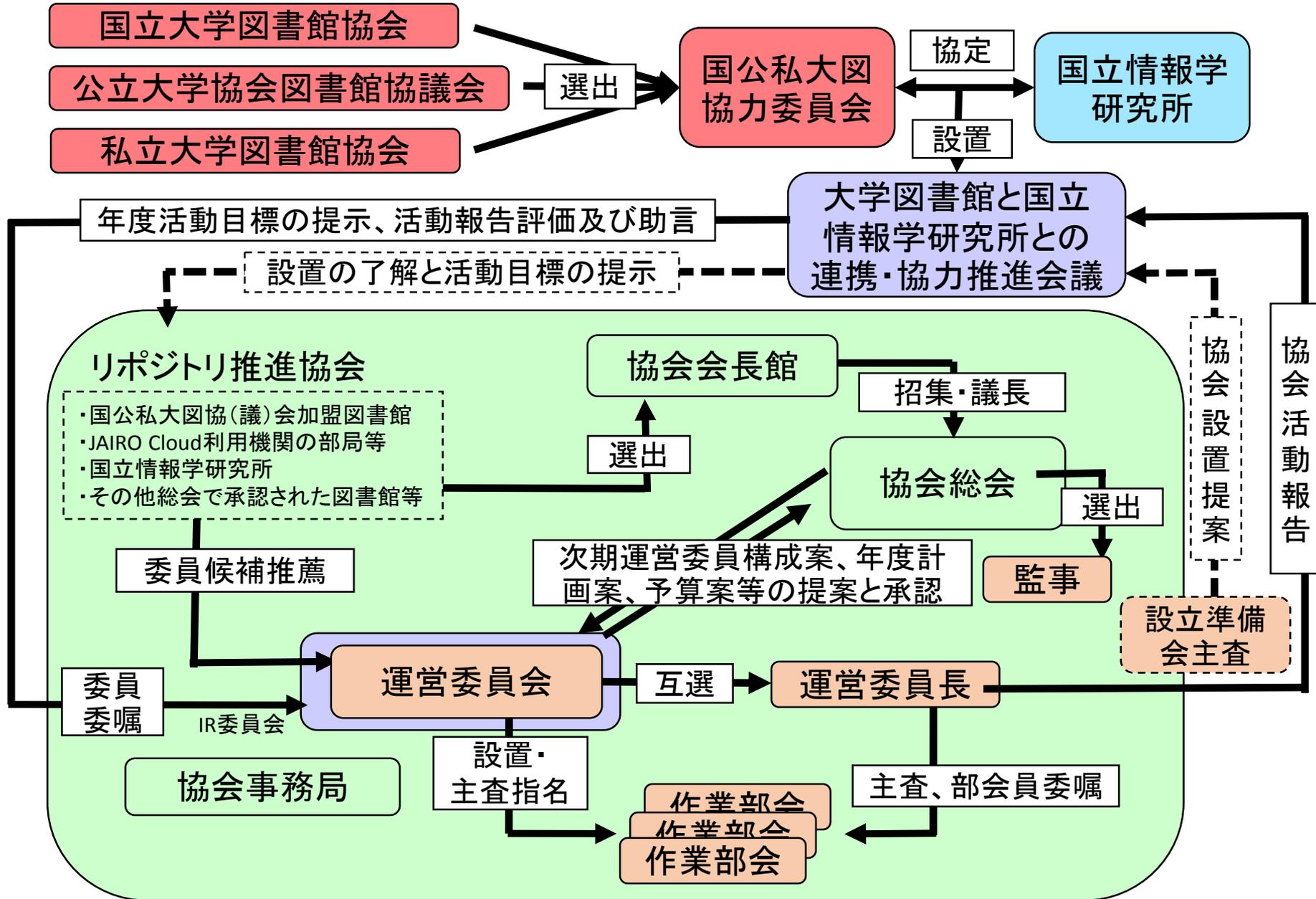
オープンアクセスリポジトリ推進協会 (JPCOAR) の位置づけ



会員となることができる機関 について

- (1) 国立大学図書館協会，公立大学協会
図書館協議会，私立大学図書館協会
のいずれかに属する図書館
- (2) 国立情報学研究所共用リポジトリ
サービスを利用する機関のリポジトリを
担当する部局等
- (3) 国立情報学研究所
- (4) その他，協会の目的に賛同する大学
図書館等の施設（会則に定める総会に
おいて承認されたもの）

（会則第5条）



JPCOARの事業

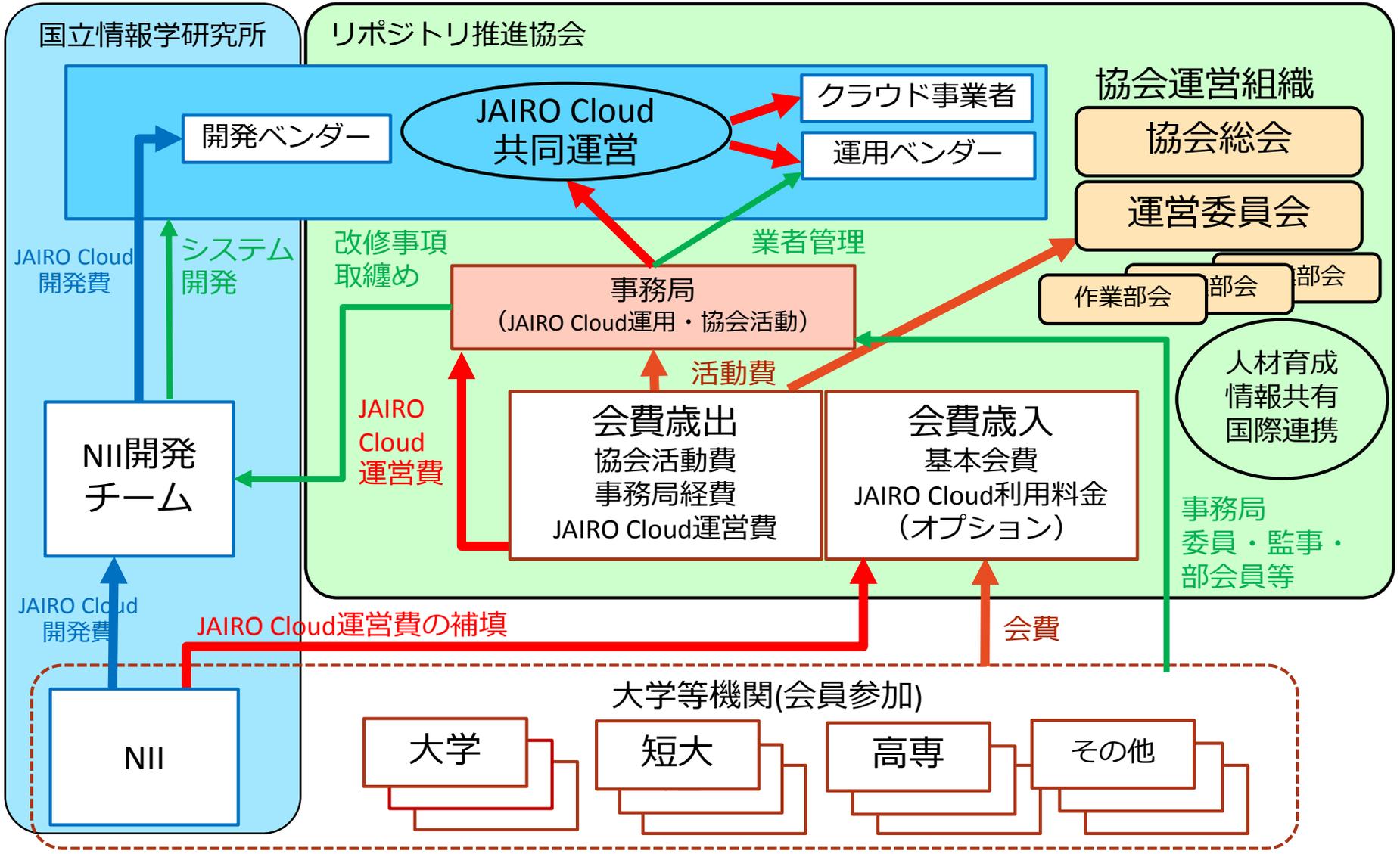
協会では、参加機関相互の協力により、

- ・ オープンサイエンスを含む学術情報流通の改善
- ・ 機関リポジトリシステム基盤の共同運営と有効活用
- ・ 機関リポジトリ公開コンテンツのさらなる充実
- ・ 担当者の人材育成のための研修活動
- ・ 国際的な取組みに対する積極的連携

をすすめていくことを予定しています。

(会則第4条)

JAIRO Cloud共同運営体制図 (案)



国内のリポジトリに関する動き

平成17年2月 千葉大学学術成果リポジトリ

平成17年 学術機関リポジトリ構築連携支援事業
(委託事業開始)

平成18年11月 デジタルリポジトリ連合(第1回ワークショップ)

平成24年4月 国立情報学研究所共用リポジトリサービス

平成25年3月 学術機関リポジトリ構築連携支援事業
(委託事業終了)

平成25年8月 機関リポジトリ推進委員会(設置)

平成28年7月 オープンアクセスリポジトリ推進協会(設立総会)

リポジトリの3つの集まりとJPCOAR

